



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月3日

上場会社名 ジーエルサイエンス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7705 URL <https://www.gls.co.jp>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 長見 善博  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 芹澤 修 (TEL) 03-5323-6633  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	8,181	△3.9	1,079	△14.7	1,214	△19.6	672	△10.3
2023年3月期第1四半期	8,514	15.9	1,264	18.6	1,510	39.3	750	37.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,256百万円(△2.2%) 2023年3月期第1四半期 1,285百万円(31.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年3月期第1四半期	65	56	—	—
2023年3月期第1四半期	73	12	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2024年3月期第1四半期	52,419		35,996		57.6	
2023年3月期	51,011		35,578		58.6	

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 30,212百万円 2023年3月期 29,890百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2023年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 60円00銭 特別配当 5円00銭

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	18,020	0.9	2,460	△10.0	2,510	△19.4	1,280	△16.2	124	76
通期	38,240	△1.1	5,650	△6.4	5,710	△11.7	3,150	△10.0	307	02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	11,190,000株	2023年3月期	11,190,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	930,224株	2023年3月期	930,224株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	10,259,776株	2023年3月期1Q	10,259,776株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等へのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、T D n e t 及び当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年6月30日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い経済活動の正常化が進み、緩やかな回復の動きが見られました。しかし、ロシアによるウクライナ侵攻等の地政学的リスクの影響により、原油等をはじめとするエネルギー資源や原材料価格が高騰しており、さらに、為替相場の円安見通しから更なる価格上昇が懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境下におきまして、売上高につきましては、分析機器事業と自動認識事業は、堅調に推移し前年同期に比べ増加となりましたが、半導体事業は出荷調整の影響のため前年同期を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては、8,181百万円(前年同期比 3.9%減)となりました。損益につきましては、営業利益 1,079百万円(前年同期比 14.7%減)、経常利益 1,214百万円(前年同期比 19.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益 672百万円(前年同期比 10.3%減)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (分析機器事業)

分析機器事業におきましては、世界的な部材供給不足の中、影響を最小限に抑えることができ、売上高は前年同期比で微増になりました。

国内売上高は、消耗品が水質、環境、作業環境、大気、受託分析、食品分析など、ほぼすべての分野で増収となりました。特に液体クロマトグラフ用カラム、無機関連製品が好調で増収となりました。装置は電気/電子材料分野、水質分野、大気分野、カーボンニュートラル分野における特注装置システム製品をはじめ他社製品を含む受注は好調でしたが、高額な他社装置の納期長期化等の影響もあり減収となりました。

海外売上高は、コロナ禍による社会・経済への影響もなくなり分析用消耗品の需要も拡大傾向になっております。当事業では、アジアをはじめ、ヨーロッパ、中近東を中心に製薬企業向け液体クロマトグラフ用カラム、および海外企業向けOEM製品も引き続き好調を維持しており増収となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は 3,740百万円(前年同期比 3.1%増)、営業利益は 303百万円(前年同期比 6.3%増)となりました。

#### (半導体事業)

半導体業界におきましては、パソコンやスマートフォン向け需要の落ち込みによりメモリーを中心に在庫が滞留しており、大幅な価格低下とともに生産調整が続く状況となりました。一方で、電動化が進む自動車や再生可能エネルギー関連用途などは、引き続き需要の強さが見られます。そうした中、国内外において、先端半導体の製造工場の新設や増設など、今後を見据えた積極的な設備投資が相次いで計画・実行されており、半導体市場は底堅い潜在需要を背景として着実な拡大が見込まれております。

このような環境の中、当事業では、半導体市場の調整局面を捉えて、今後に向けた新規需要の掘り起こし、国内の増産体制構築のための準備、その他の業務改善活動を推進しながら、効率的な生産活動を展開しております。また、足元の受注は鈍化しているものの、出荷調整の動きにともない、売上高は減少していることから、高水準の受注残高は依然持続しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は 4,011百万円(前年同期比 13.0%減)、営業利益は 754百万円(前年同期比 24.3%減)となりました。

#### (自動認識事業)

自動認識事業におきましては、住居関連施設、医療関連装置へのモジュール組込みが堅調に推移、大手スポーツ施設向けセキュリティソリューション、パーキング市場向けソリューションなどの導入も進み、売上高が前年同期を上回りました。

製品分類毎の売上高は「モジュール」、「完成系」、「タグ」、「ソリューション」全てのセグメントにおいて前年同期を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は 430百万円(前年同期比 54.6%増)、営業利益は 20百万円(前年同期は営業損失 18百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は現金及び預金の増加に加えて商品及び製品等の棚卸資産が増加した一方、売掛金等の売上債権が減少し 31,205百万円(前連結会計年度末に比べ 1,166百万円の増加)となりました。固定資産は投資その他の資産その他の増加などにより 21,214百万円(前連結会計年度末に比べ 241百万円の増加)となりました。その結果、資産合計では 52,419百万円(前連結会計年度末に比べ 1,407百万円の増加)となりました。

(負債の状況)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は短期借入金が増加した一方、未払法人税等及び賞与引当金が減少し 10,998百万円(前連結会計年度末に比べ 684百万円の増加)となりました。固定負債は長期借入金及びその他の増加などにより 5,424百万円(前連結会計年度末に比べ 305百万円の増加)となりました。その結果、負債合計では 16,423百万円(前連結会計年度末に比べ 989百万円の増加)となりました。

(純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計はその他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定の増加などにより 35,996百万円(前連結会計年度末に比べ 417百万円の増加)となりました。自己資本比率は 57.6%となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,556,597	7,954,174
受取手形	568,190	625,209
電子記録債権	2,601,803	3,018,681
売掛金	8,505,035	6,632,354
商品及び製品	2,649,950	3,183,843
仕掛品	3,989,823	4,160,055
原材料及び貯蔵品	4,537,490	5,053,377
その他	634,309	582,348
貸倒引当金	△4,429	△4,970
流動資産合計	30,038,772	31,205,074
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,563,463	7,498,998
土地	4,930,071	4,930,071
その他（純額）	4,533,376	4,614,076
有形固定資産合計	17,026,911	17,043,147
無形固定資産		
496,013	496,013	469,215
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	326,456	329,886
その他	3,124,343	3,372,804
貸倒引当金	△868	△868
投資その他の資産合計	3,449,931	3,701,823
固定資産合計	20,972,856	21,214,186
資産合計	51,011,629	52,419,260

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	339,785	463,365
電子記録債務	1,718,540	1,790,729
買掛金	2,019,324	1,719,400
短期借入金	2,868,066	4,848,565
未払法人税等	1,192,817	313,723
賞与引当金	788,772	395,888
その他	1,386,911	1,467,262
流動負債合計	10,314,218	10,998,933
固定負債		
長期借入金	4,118,832	4,141,173
役員退職慰労引当金	117,616	126,076
退職給付に係る負債	199,096	207,141
その他	683,484	949,921
固定負債合計	5,119,029	5,424,311
負債合計	15,433,247	16,423,245
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,207,795	1,207,795
資本剰余金	1,815,039	1,815,039
利益剰余金	26,075,674	26,081,405
自己株式	△509,615	△509,615
株主資本合計	28,588,892	28,594,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	743,973	934,043
繰延ヘッジ損益	△8,676	4,864
土地再評価差額金	△312,234	△312,234
為替換算調整勘定	871,347	1,002,315
退職給付に係る調整累計額	7,184	△11,496
その他の包括利益累計額合計	1,301,594	1,617,491
非支配株主持分	5,687,894	5,783,898
純資産合計	35,578,381	35,996,015
負債純資産合計	51,011,629	52,419,260

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	8,514,743	8,181,636
売上原価	5,517,577	5,211,755
売上総利益	2,997,165	2,969,880
販売費及び一般管理費	1,732,230	1,890,500
営業利益	1,264,934	1,079,379
営業外収益		
受取配当金	23,505	24,160
為替差益	191,787	91,899
不動産賃貸料	26,705	22,698
その他	19,198	21,472
営業外収益合計	261,197	160,231
営業外費用		
支払利息	6,118	12,951
不動産賃貸原価	8,288	8,579
その他	801	3,802
営業外費用合計	15,208	25,333
経常利益	1,510,923	1,214,277
特別利益		
固定資産売却益	-	118
国庫補助金受贈益	-	153,230
特別利益合計	-	153,348
特別損失		
固定資産除却損	1,634	205
特別損失合計	1,634	205
税金等調整前四半期純利益	1,509,288	1,367,421
法人税、住民税及び事業税	327,410	262,945
法人税等調整額	163,664	209,247
法人税等合計	491,075	472,192
四半期純利益	1,018,213	895,229
非支配株主に帰属する四半期純利益	268,030	222,612
親会社株主に帰属する四半期純利益	750,183	672,617

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,018,213	895,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△99,303	190,727
繰延ヘッジ損益	-	13,540
為替換算調整勘定	397,685	175,915
退職給付に係る調整額	△31,156	△18,681
その他の包括利益合計	267,225	361,502
四半期包括利益	1,285,439	1,256,731
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	897,210	988,514
非支配株主に係る四半期包括利益	388,229	268,217

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。